

地質ニュース

昭和 58 年 2 月

第 342 号

1982

57年7月長崎豪雨災害 —特に山地崩壊について—	磯部一洋 巖谷敏光	6
北アナトリア地震紀行	加藤 碩	13
モロッコのウラン鉱床	高 島 清	30
タービダイトの話(3) 古海底扇状地堆積物を斬る (I. 実態編)	徳 橋 秀	40
小松疆氏勲五等に叙せられる	加 藤 完	53
中国の地熱資源から—羊八井地熱田	資料情報係	54
奥尻島北部及び南部 OKUSHIRITŌ HOKUBU AND NAMBU	秦 光 瀬 秀 矢 川 島 淳 吉	57

口 絵	昭和57年 7.23 長崎大水害	鎌 田 泰 彦 近 藤 藤 敦 寛 松 岡 数 充
-----	------------------	---------------------------------

編 集 地質調査所

表紙の写真

福江島鬼岳火山のスコリア

五島列島は長崎西方 120km の海上に北東—南西方向に延びておりその南西端に福江島がある。福江島の地質は中新世の五島層群・福江流紋岩類及び花崗岩類から構成されその両翼に更新世の火山が分布している。これら火山はいずれも中央部に噴石丘がありかんらん石玄武岩を多く流出させている。島の北西側には京ノ岳 嵯峨ノ島の女岳・男岳がまた東・南東側に火ノ岳・鬼岳・箕岳・只狩山・黒島・黄島・赤島など多くの火山がある。火ノ岳 (315m)・鬼岳 (317m) 火山の面積は約45km²で数枚のアルカリ岩系のかんらん石玄武岩溶岩とスコリアからなり鬼岳西側溶岩が神津 (1912) により“福江岩”と呼ばれた。神津は「福江岩ハ外觀玄武岩ニ類似シ基性岩ニ特有ナル橄欖石ヲ多量ニ含有スルニ拘ラス著シク基性ナラサル斜長石ヲ主成分トシ且ツ「アルカリ」長石ヲ含有スルニ在リ」と述べている。写真は鬼岳南西大窪付近の褐色・黒色のスコリア層でアンデシンの結晶 (1—1.5cm) が採集できる。(文：松井和典 写真：正井義郎)

発 行 株式会社 実業公報社